

第75回

洋画

日本画

書

写真

工芸

彫塑

華道

# 和歌山県美術展

2021

和歌山県美術展覧会

## 地方展

### 上富田展

令和3年12月1日(水)～12月5日(日) 9:00～17:00  
上富田文化会館(上富田町朝来758-1)

### 新宮展

令和3年12月11日(土)～12月15日(水) 10:00～17:00  
※12月13日(月)は休館  
丹鶴水一川(新宮市下本町2-2-1)

### 橋本展

令和3年12月18日(土)～12月22日(水) 10:00～17:00  
和歌山県立橋本体育館(橋本市北馬場455)

## 本展

### 洋画・日本画・書・写真・工芸・彫塑

令和4年1月12日(水)～1月16日(日) 9:30～17:00  
和歌山県立近代美術館(和歌山市吹上1-4-14)

### 華道

令和4年1月12日(水)～1月16日(日) 9:30～17:00  
※1月16日は15:00まで  
和歌山県民文化会館(和歌山市小松原通1-1)

## 招待作家部門

### 洋画・日本画・書・写真・工芸・彫塑・華道

令和4年1月12日(水)～1月16日(日) 9:30～17:00  
※華道は1月16日は15:00まで  
和歌山県民文化会館(和歌山市小松原通1-1)



# 入賞・入選者一覧

## 洋画部門

作品名	作者名	住所
<b>【最優秀賞】</b>		
凡夫呼気呼気噓せ返る	上村ひなた	田辺市
<b>【優 秀 賞】</b>		
Good Luck (Ⅱ)	中川 妙子	岩出市
シンフォニー鼓動	前田 量子	海南市
夏の便り	岩田 邦男	和歌山市
思春期	切本 優希	日高郡みなべ町
ゑ	殿崎 美嘉	和歌山市
<b>【佳 作】</b>		
赤いトルソーと…	朝日 卓志	和歌山市
アジアからの願い I	棗 多江子	有田市
Lavie	松本十代子	和歌山市
キャベツ畑Ⅱ	米田 眞紀	伊都郡かつらぎ町
ノウゼンカズラに魅せられて	江戸 美鈴	和歌山市
塔のある街	岡崎 和子	新宮市
故郷にて	嶮口 唯果	西牟婁郡上富田町
バラ	佐藤 円	和歌山市
きょうから冬休み	多田 秀廣	紀の川市
迷路の街	湯川千珂子	和歌山市
13:53	森岡りえ子	海南市
<b>【入 選】</b>		
Tea time	井上 育子	岩出市
古木	大倉 郁子	有田郡有田川町
積もる	川嶋 夏生	有田市
神龍Ⅱ	日下 稔之	大阪府泉南市
プラハの旅 扉をたたくと	小林 洋子	和歌山市
峠への道	辻本 渡	和歌山市
作品Ⅱ	山本喜代美	東牟婁郡那智勝浦町
コロナパンデミック	坂本 稔子	和歌山市
ビタミンCの風景(Ⅱ)	吉田美紀子	和歌山市
八月のワオキツネザル	新井 真菜	日高郡印南町
慈しみ	出山 良子	橋本市
追想	岩崎 孝志	和歌山市
かぼちゃと chachacha	宇都 富子	和歌山市
隠国・熊野	梅本眞佐子	西牟婁郡上富田町
グランデ・アモーレ	小川 ちづ	海南市
ドリーム	尾田久美子	有田郡広川町
Peace	川崎 元	紀の川市
Agave titanota	喜多 智子	岩出市
ピエロのメロディ	木下 弘子	日高郡みなべ町
木霊	竹原 愛	東牟婁郡那智勝浦町
オトメ	谷本 凜	田辺市
ホーム	玉段 真奈	日高郡みなべ町
創造の中	辻 環	橋本市
秋祭り	津本 千絵	御坊市

作品名	作者名	住所
新緑の古道(町石道)	寺田 宗功	橋本市
希望Ⅱ	土井 康雄	紀の川市
ハマボウの咲く頃	中 宣忠	御坊市
つどう	中西 信行	御坊市
色彩の調律	野上久美代	橋本市
池畔	橋本八重子	和歌山市
休止符	福原 正敬	紀の川市
Königsgepard	保富 仁之	田辺市
DOLL	前坂 良子	伊都郡かつらぎ町
春爛漫	亦瀬 未来	紀の川市
卓上の静物	松本 芳子	和歌山市
静物 R	山門 佳子	東牟婁郡那智勝浦町
スタジオで	山口 正巳	有田郡広川町
湾曲	山田 康廣	和歌山市
塔島遠景	大和 武雄	西牟婁郡白浜町
世界	吉田 卓史	田辺市
reconstruction	米澤 克典	田辺市
Mirror view	米田 貫雅	和歌山市
yuusui	綿野 淳子	海南市
ヒカリ	山下 真央	和歌山市
想い	古谷 登	日高郡みなべ町
再生	阪本 七海	日高郡みなべ町

## 日本画部門

作品名	作者名	住所
<b>【最優秀賞】</b>		
Queen	清水 薫	和歌山市
<b>【優 秀 賞】</b>		
月下美人	加藤 叔子	和歌山市
<b>【佳 作】</b>		
桜からの贈り物	犬星 伸子	大阪府泉佐野市
千五百秋	北野有里子	和歌山市
井筒	中村 治	岩出市
<b>【入 選】</b>		
静かな刻	岩本 京子	和歌山市
夜明け前	小野千寿子	日高郡日高川町
金剛の滝	亀岡 俊和	伊都郡かつらぎ町
虫喰岩	田中 佳代	有田市
初夏の詩	田中 辰代	橋本市
花あかり	谷口 澄子	橋本市
至福のひとつとき	中島 宣子	和歌山市
初雪の晨	中村 正志	和歌山市
涼懐	宮本 國義	東牟婁郡串本町
デザイン・ショップ	吉田 見枝	和歌山市
憧れの舞台へ	中井 裕子	和歌山市

## 書 部 門

作品名	作者名	住所
<b>【最優秀賞】</b>		
こころあてに	西本 幸子	和歌山市
<b>【優 秀 賞】</b>		
よろづ代の	大西 眞葉	有田市
高青邱之詩	川崎 大幹	岩出市
庾信の詩	小西 翔紅	和歌山市
<b>【佳 作】</b>		
有所思	角谷 彩紅	和歌山市
玩秀軒	北畠 瑞香	和歌山市
呉錫麒詩	高橋巨佐子	田辺市
王文治詩	中前 花秀	岩出市
ほのほのと	野呂 慧水	和歌山市
徐安貞詩	山本 二蓬	田辺市
<b>【入 選】</b>		
オリンピック東京大会讃歌	池田 蘭芳	和歌山市
君がよの	石垣 智子	和歌山市
おのづから	岩岡 里恵	和歌山市
都ぞ弥生	江川 佳風	有田市
ありがたや	榎 丹風	橋本市
天つ風	大久保 静	和歌山市
劉禹錫の詩	奥村 香麗	和歌山市
卯の花の	奥山 愛子	和歌山市
満江紅	喜多 桃香	新宮市
野望	北詰 益洲	新宮市
昔在	北畑 芳草	大阪府岸和田市
秋懷詩「其一」	鬼頭 紅節	新宮市
しがのうらや	久堀美香代	和歌山市
秋胡詩	島 彩苑	和歌山市
送葉書山先生歸里	白石 翠心	和歌山市
邵長蘅詩	杉下 聖巖	海南市
玩秀軒	須崎 真那	新宮市
王昌齡詩	高田 佳風	和歌山市
田辺祭馬駈け	高橋 清川	田辺市
ふねよする	瀧本 典子	和歌山市
旅興其三	玉井 紅淳	和歌山市
なげくとも	友田 嶺花	大阪府阪南市
はるすぎて	永井 智世	紀の川市
誰かはと	中地 陸華	和歌山市
明けがたの空	中島 千晴	和歌山市
ひまもなく	中西 桃園	紀の川市
良寛の詩	長原 葵香	和歌山市
傳梅の詩	中道 純僊	新宮市
三十六歌仙より	濱本 芳洋	田辺市
烏夜啼	前田 桃琴	和歌山市
西句橋	曲里 清楓	紀の川市

作品名	作者名	住所
ちぎりおき	的場 順子	和歌山市
王文治の詩	道尻 美嶂	東牟婁郡那智勝浦町
菜根譚	朝川 龍雲	岩出市
おしなべて	笹野 美翠	日高郡印南町
白露と	佐東 涼舟	海南市

## 写 真 部 門

作品名	作者名	住所
<b>【最優秀賞】</b>		
村の貌	平松 正大	有田郡有田川町
<b>【優 秀 賞】</b>		
光る虫	中道 望	海南市
構造の美	小池 秀和	和歌山市
躍動	宮下健太郎	海南市
<b>【佳 作】</b>		
浅春の漁	大橋 寛治	有田郡湯浅町
根の力	稲田 明美	海南市
遠雷	井内 未香	和歌山市
上海点描	小畑 光弘	和歌山市
彩影	森脇 節子	海南市
止まった刻	山口 敏幸	有田市
<b>【入 選】</b>		
夏の色	笹本 教導	有田郡有田川町
萌え立つ	谷澤美津子	和歌山市
カワセミ家族	谷所 清成	海南市
それぞれの顔	宮崎美智子	和歌山市
ネパールの人々	朝井 郁子	海南市
琥珀に染まる	池田 義成	和歌山市
一日の終わり	井澤 里映	海草郡紀美野町
水面	糸川 達夫	海南市
モザイク	上ノ山陽子	海南市
一心不乱	神谷 輝吉	岩出市
ラビリンス	北畑 充朗	和歌山市
前線通過	木戸 逸子	和歌山市
送り火	近藤 義之	御坊市
秋晴れ	新家 益代	有田郡有田川町
哀楽	高山 勇	田辺市
老人	武西 邦夫	和歌山市
道しるべ	龍田 経子	和歌山市
仲よし	常田八恵子	海草郡紀美野町
朝明け	中家 英夫	田辺市
翔舞	山東 義明	海南市
残夏	竹田 理絵	和歌山市
Artistic Wave	松尾 昌夫	和歌山市

■ 工芸部門 ■

作品名	作者名	住所
<b>【最優秀賞】</b>		
ア・サ・ガ・オ	西田ちとせ	大阪府岸和田市
<b>【優秀賞】</b>		
護られて	池田 光博	海南市
乾漆平文盤	嶋本 弘子	和歌山市
<b>【佳作】</b>		
甌穴のある風景	磯田 好子	東牟婁郡古座川町
ボタニカル	小川久仁子	有田郡湯浅町
緑の風	北垣 信江	日高郡日高町
大峰山 石や塔の月	木下 佳世	和歌山市
炎華	丸畑 裕子	有田郡広川町
<b>【入選】</b>		
瞑想の刻	若松 操	有田市
菟葵	大堀 由美	日高郡美浜町
那智の滝	木下 誉國	和歌山市
青銅釉の山波	久我口文雄	和歌山市
胡蝶の夢	後藤佳世子	和歌山市
波動	阪口 敏子	御坊市
古代からの祈り	佐竹 澄	和歌山市
花	田中 淳子	和歌山市
マット釉花器	牧野 敦子	和歌山市
海の記憶	吉田 絵美	岩出市

■ 彫塑部門 ■

作品名	作者名	住所
<b>【最優秀賞】</b>		
環境汚染物喰移掃海式浮城	日根 宏幸	和歌山市
<b>【優秀賞】</b>		
眠む～	めるとぎぶ	大阪府大阪市
<b>【佳作】</b>		
Get Together	井戸 峡介	御坊市
<b>【入選】</b>		
女性（しずく）	岩崎 孝志	和歌山市
AREA-X	栗山 潤也	日高郡みなべ町
マダイ	小南 重三	伊都郡高野町
悲愛	杉本 紘子	東牟婁郡串本町
Still Life-A	田村 元	和歌山市
このりんご、食べられますか？	出原 直武	和歌山市
凋落	森山 碧	田辺市

■ 華道部門 ■

作品名	作者名	住所
<b>【最優秀賞】</b>		
	西 厚美	日高郡美浜町
<b>【優秀賞】</b>		
	中屋知佐子	有田郡有田川町
<b>【佳作】</b>		
	本田 光華	岩出市
<b>【入選】</b>		
	梶本 幸嗣	和歌山市
	貴志 春香	和歌山市
	島崎 貴子	和歌山市

# 洋画

本年の県展洋画部門には清新な作品が集まっていたように思われる。コロナ禍から少し回復傾向を見せたのか、本展の応募者数は去年を少し上回っており、さまざまな傾向の作風をもつ作品がひしめきあった。コロナ禍で思索の時間が増えたのであろうか、制作に時間をかけ、丁寧な仕上がりをもつものも多かった。そのせいか今年は賞候補、佳作を選ぶのに2回の投票を含む3回のスクリーニング(審査)を行った。この審査の意気込みには、頭が下がる思いである。この熱気が和歌山の県展に、さまざまな画風の作品を呼び寄せる源になっているのではあるまいか。また、今回は若い人の気風も感じることができた。来年も優れた作品が当該県展に集ることを期待している。

(越智 裕二郎/西宮市大谷記念美術館館長)

## 最優秀賞



凡夫呼気呼気噓せ返る

上村 ひなた(田辺市)

様々な表情をした猿の顔が並んでいるが、ステレオタイプな動物の可愛さを強調するような描き方ではない。猿の顔が主題というより、線の集積が生み出す画面のうねりや振動をとらえようとするところに、より関心が向いているように思える。その結果として出現したイメージを、虚飾や先入観や固定概念を排してそのまま観る側に提示しているところが潔いと感じた。絵画の発生論的な要素を色濃く感じる作品である。

(湯川 雅紀/洋画家)

◀ 優 秀 賞 ▶



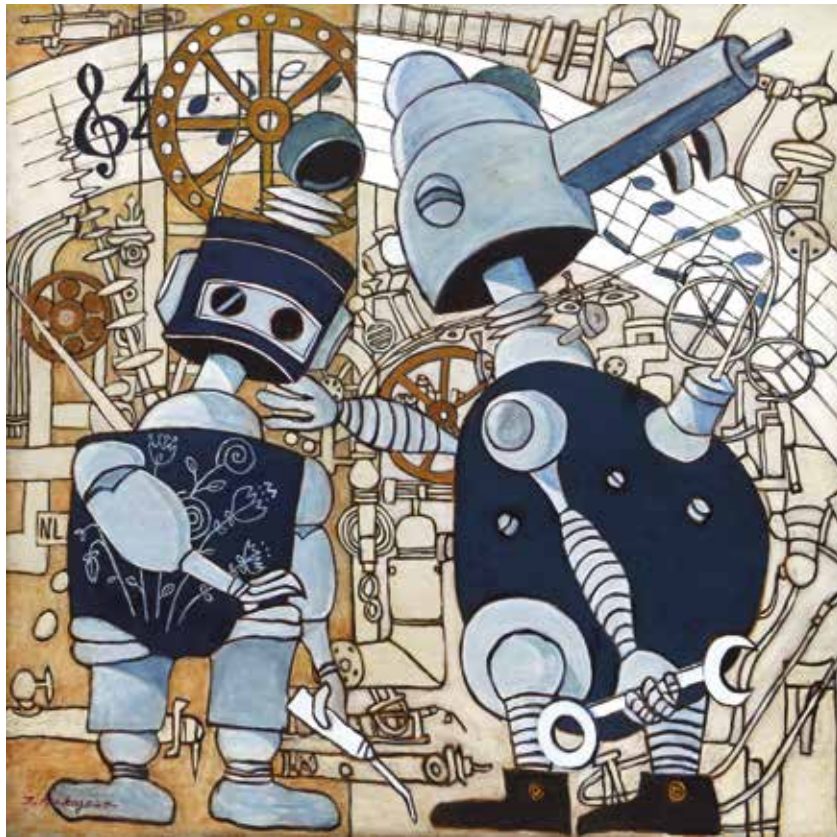
夏の便り  
岩田 邦男 (和歌山市)



思春期  
切本 優希 (日高郡みなべ町)



え  
殿崎 美嘉 (和歌山市)



Good Luck (Ⅱ)  
中川 妙子 (岩出市)



シンフォニー鼓動  
前田 量子 (海南市)



◀ 佳 作 ▶



赤いトルソーと・・・  
朝日 卓志 (和歌山市)



ノウゼンカズラに魅せられて  
江戸 美鈴 (和歌山市)



塔のある街  
岡崎 和子 (新宮市)



故郷にて  
澄口 唯果 (西牟婁郡上富田町)



バラ  
佐藤 円 (和歌山市)



きょうから冬休み  
多田 秀廣 (紀の川市)



アジアからの願い I  
棗 多江子 (有田市)



Lavie  
松本 十代子 (和歌山市)



13:53

森岡 りえ子 (海南市)



迷路の街

湯川 千珂子 (和歌山市)



キャベツ畑Ⅱ

米田 眞紀 (伊都郡かつらぎ町)

# 日本画

応募点数は24点で昨年とほぼ同数であるが、一昨年前への応募数には戻っていない。新型コロナウイルス感染症による社会活動全般への停滞が影響しているのだろうが、しかし日本画制作の人口減少は、コロナ禍だけによるものではなく、また和歌山県だけでなく、近年、全国的に共通して見られる事象である。具体的な例として、ここ十年ほどの、日本画制作の根本となる膠製造の衰退や日本画材を取扱う画材店の減少などが挙げられよう。その一方で、現在日本画に取り組む人々の熱意は変わることがないように感じる。今回の応募作品でも、全般に丁寧な仕上げが見られ、一つ一つの作品に各自が真摯に向かい合う姿勢がうかがわれた。選外となった作品でも惜しかったものがあり、この結果に失望することなく、継続して制作に取り組み、次の飛躍へつなげてほしい。その一人一人の活動こそが県展の内容の充実をもたらすものであろう。また入賞作品は、表現すべき意図が明確で、表現手段が目的に合致していたものが評価された。

(青山 訓子/岐阜県美術館学芸課長)

## 最優秀賞



Queen

清水 薫 (和歌山市)

題名と構図からトランプの絵柄を連想させる。古代の剣、オリーブの木、蛇、梟が配置され、物語（神話）の世界へと導かれていく。しかしながら中心にあるのは現代の女性であり、物語の世界を通して作者の内面が表現された作品だと思う。構成の面白さやリアリティのある描写は、美しく緊張感があり、見る者を惹きつける。審査ではこの技術力、表現力が高く評価された。

(角野 千佳子/日本画家)

◀ 優 秀 賞 ▶



月下美人

加藤 叔子 (和歌山市)

◀ 佳 作 ▶



桜からの贈り物

犬星 伸子 (大阪府泉佐野市)



千五百秋  
北野 有里子 (和歌山市)

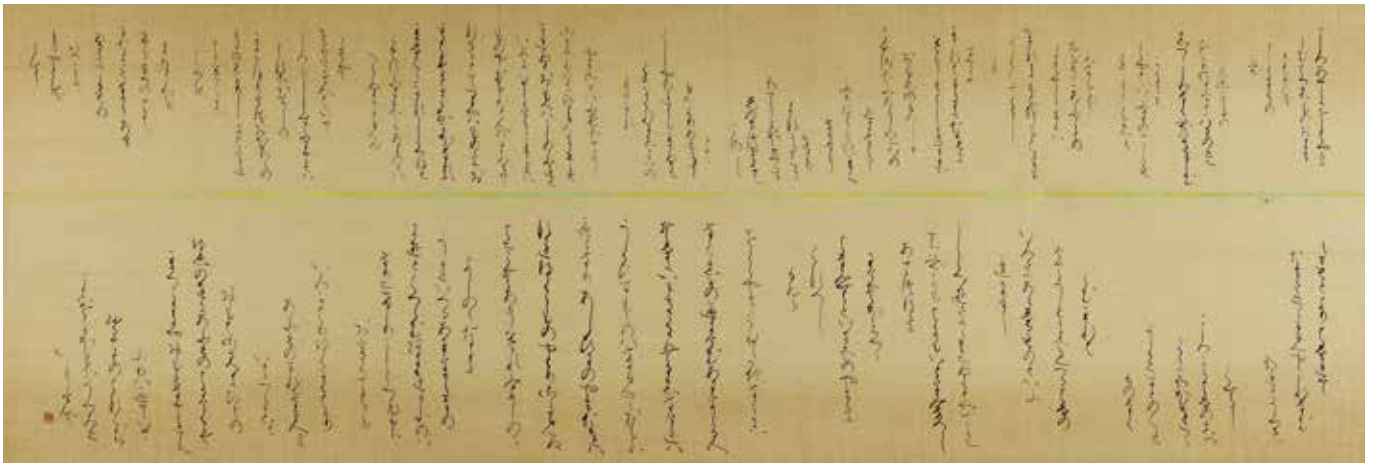


井筒  
中村 治 (岩出市)

第75回県展審査を終えて。本年度の応募点数は昨年とあまり変わらず、73点（漢字45点、仮名24点、その他（調和体・篆刻）4点）。今年も昨年に引き続き、コロナ禍で世界情勢が悪かった為出品点数は増えなかったと思う。審査は「漢字」「仮名」「その他」の順で厳正に行われた。力作も多く、昨年よりも作品の質は向上している様に思った。おおらかで、スケールの大きな作品群に心うたれた。審査員9名により、投票によって高得点順に並べて、最優秀賞1点、仮名部門に決定。優秀賞3点に、漢字2点・仮名1点の上位入賞が決定。そして佳作に漢字5点・仮名1点、入選が36点。審査員全員一致で問題もなく決まった。今年は同じ作風ではなく、色々と雰囲気の違い作品にも注目して頂きたい。

（小林 琴水／毎日書道会評議員）

## ▶ 最優秀賞 ◀



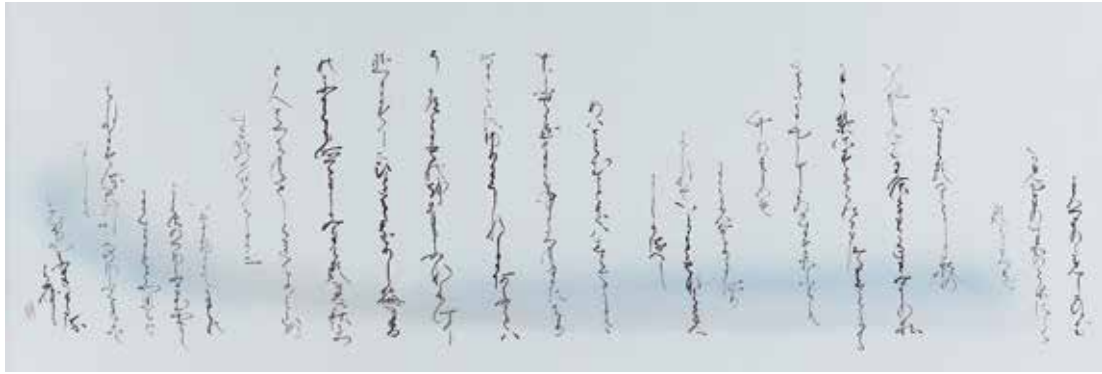
こころあてに

西本 幸子（和歌山市）

黄土色の料紙に二段で仕上げた額作品。墨の表情が美しく、上下のバランスもよい。

最優秀賞となった最大の理由は、何度も何度も臨書して学ばれた小島切を切り貼りし、上段の字を少し小さくして構成することにより、品の良い作品に仕上げたことによりです。

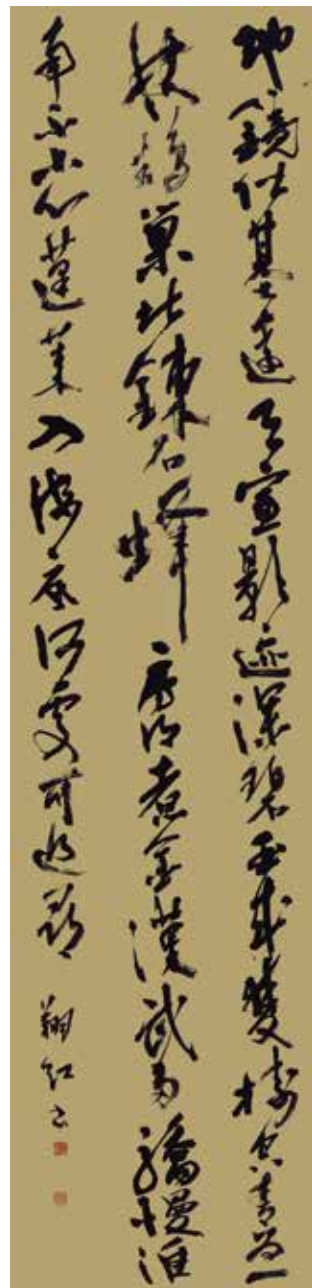
（中原 朱穂／書道家）



よろづ代の  
大西 眞葉 (有田市)



高青邱之詩  
川崎 大幹 (岩出市)



庾信の詩  
小西 翔紅 (和歌山市)





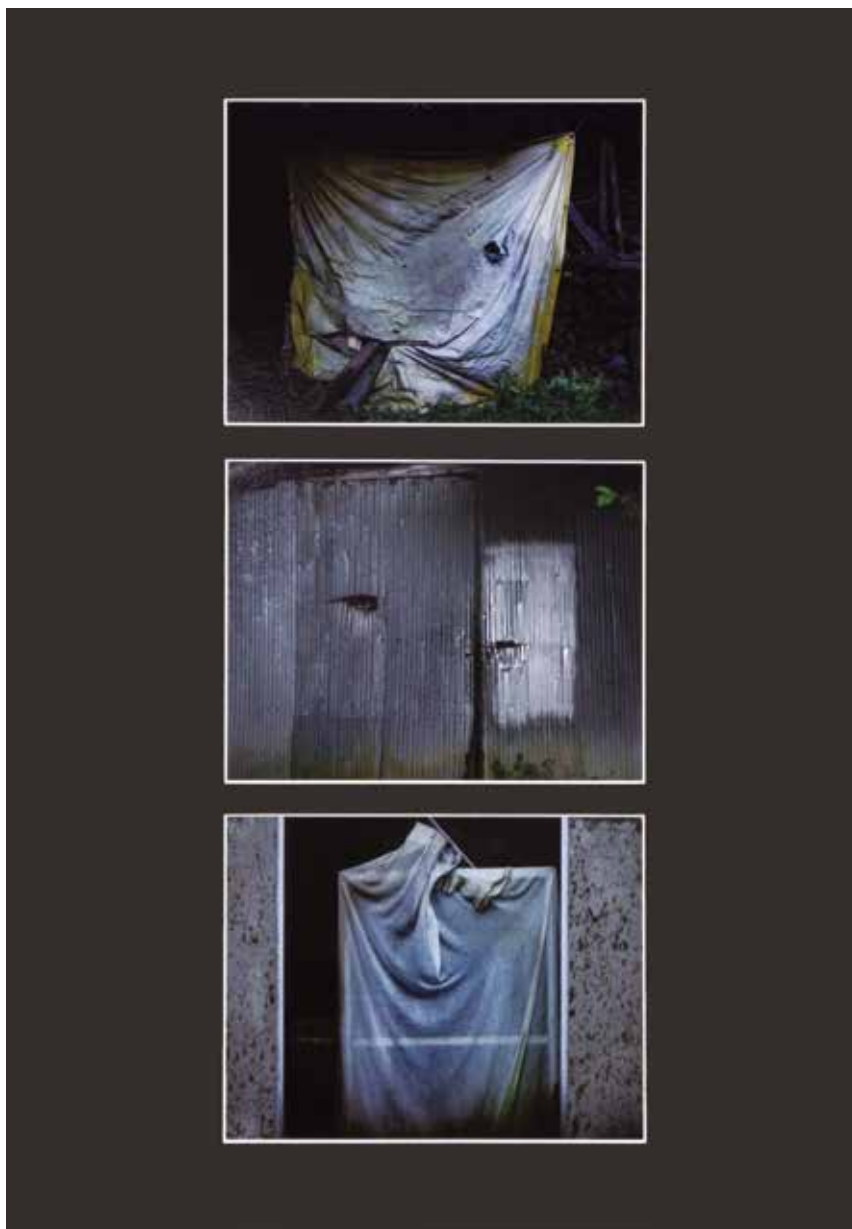


# 写真

今回の写真部門には66点の応募があり、昨年からは微増であったが、それでもコロナ禍以前に比べるとかなり少ないということであった。しかしながら、応募作品の内容はなかなかバラエティに富んでおり、例えば、自然に主題を求めたものから人工的な構造物に美を見出そうとするものまで様々で、最優秀賞・優秀賞・佳作の計10点を見るだけでも応募内容の多彩さほうかがえるだろう。その一方、一口で言うならば、やはり写真は「空間」だけでなく「時間」を切り取るメディアであり、時間をどう自分の表現として取り込むのが写真の魅力なのだと、改めて感じた次第である。動きのある被写体をいかにしてイメージとして捕まえるかに腐心したものもあれば、被写体自体は動かないものの結果的に時間を表現しているものもあり、写真というメディアの面白さを楽しませてもらった審査となった。

(安田 篤生／奈良県立美術館学芸課長)

## 最優秀賞

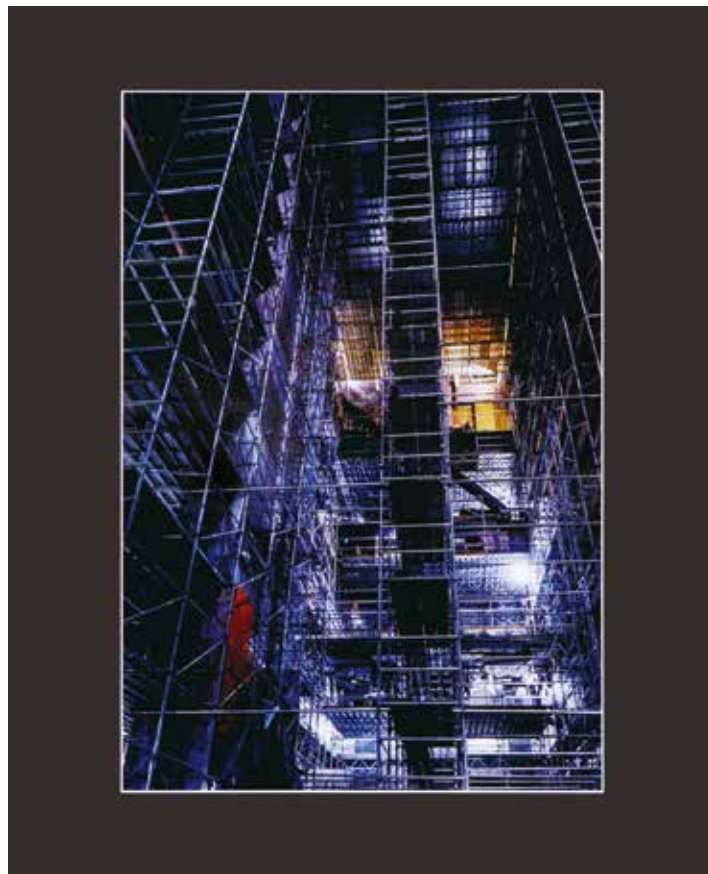


村の貌

平松 正大 (有田郡有田川町)

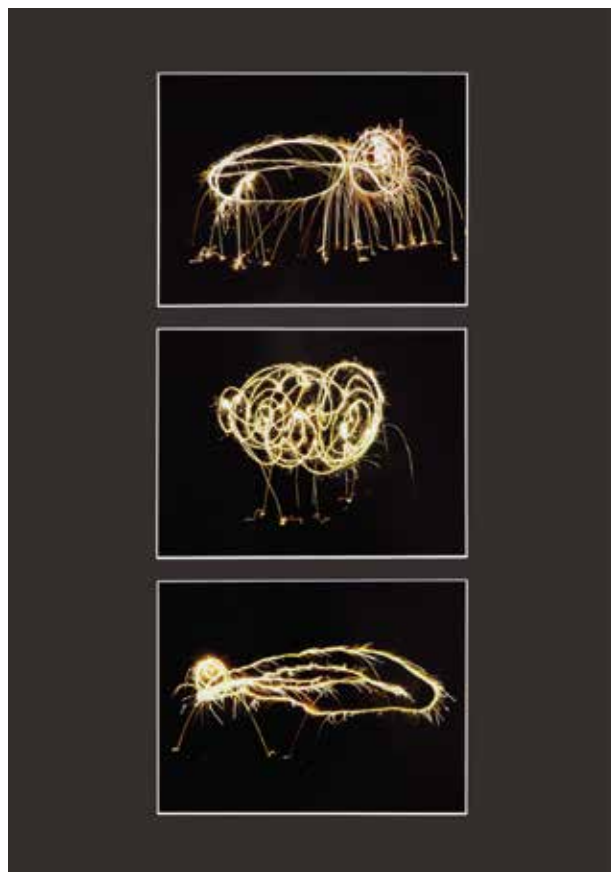
あちこちで目にする古びたモノや穴の開いたトタン。普段、見落としがちなものたちですが、作者はこれら「貌」を見出したようです。不要なモノを入れずにズバリ撮影したことで、シンプルで見易い3枚の組写真になりました。「貌」に見えるかどうかは鑑賞者のセンスや感覚で違ってくると思いますが、それがこの作品の持っている面白さでもあると思います。また、タイトルが「村の貌」となっていますが、この「村」は過疎地を指しているようで、その過疎を象徴するモノとして、これらの「貌」を切り取り、表現したのでしょう。

(山中 健次／写真家)



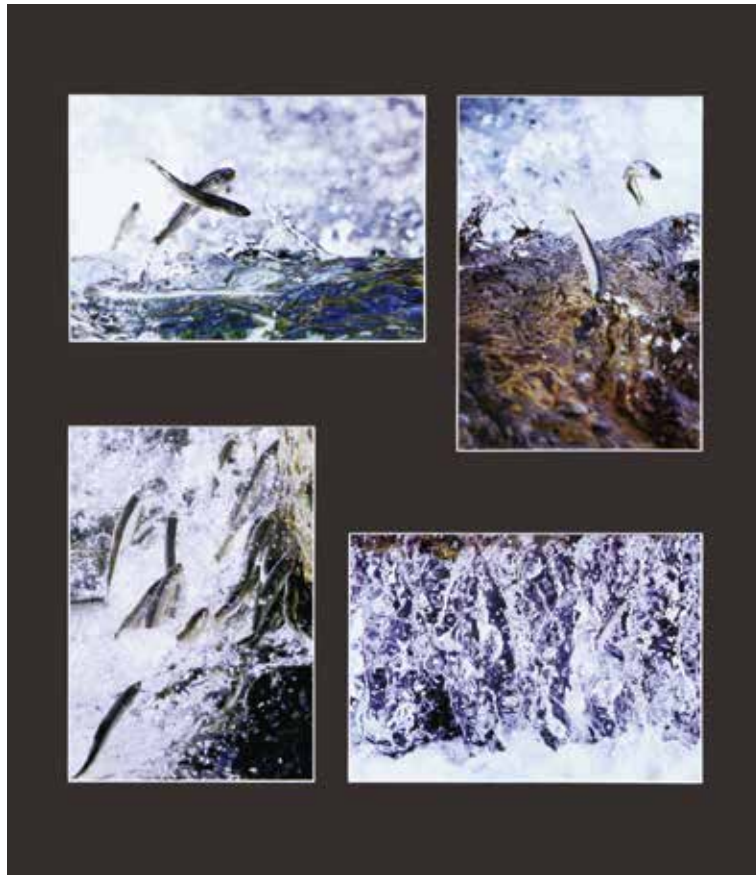
構造の美

小池 秀和 (和歌山市)



光る虫

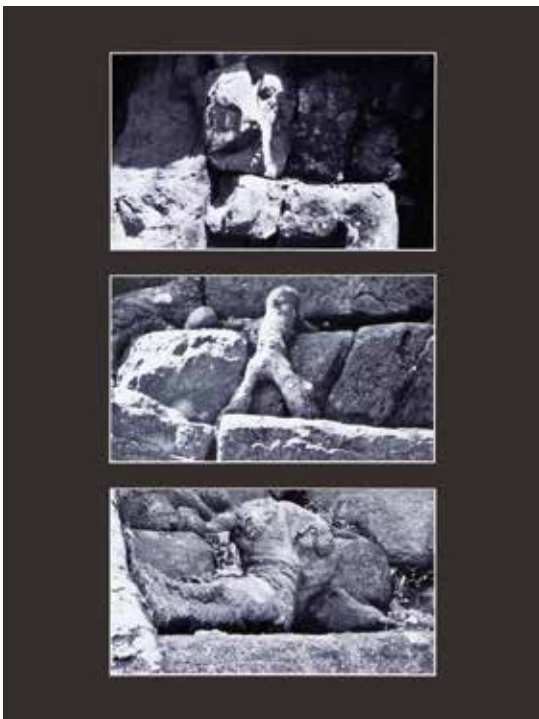
中道 望 (海南市)



躍動

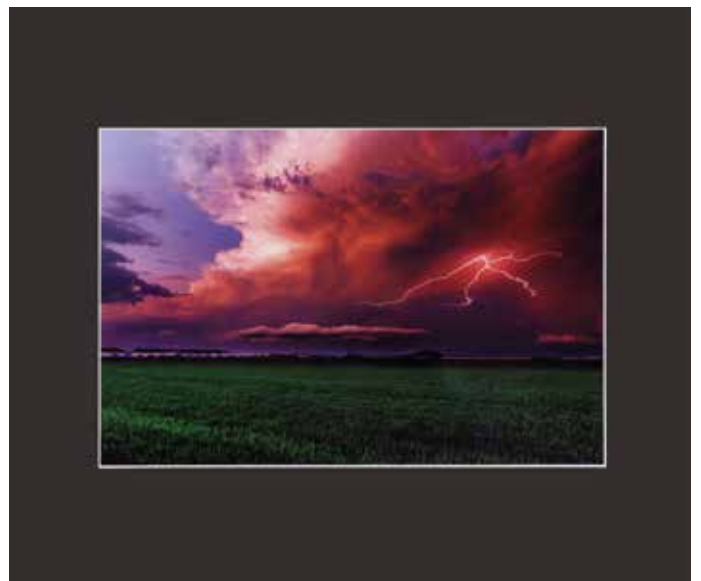
宮下 健太郎 (海南省)

▶ 佳 作 ◀



根の力

稲田 明美 (海南省)

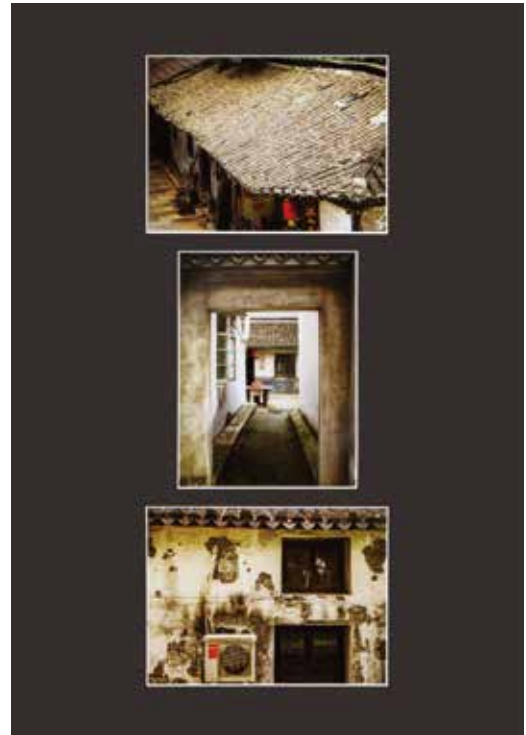


遠雷

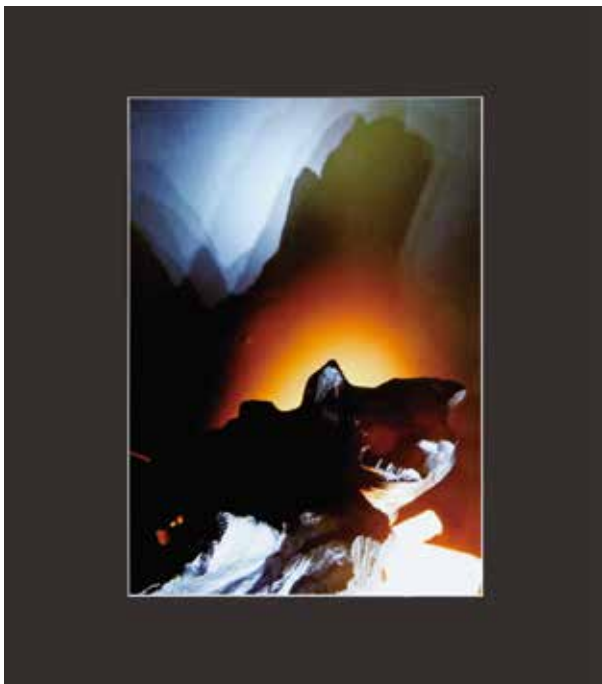
井内 未香 (和歌山市)



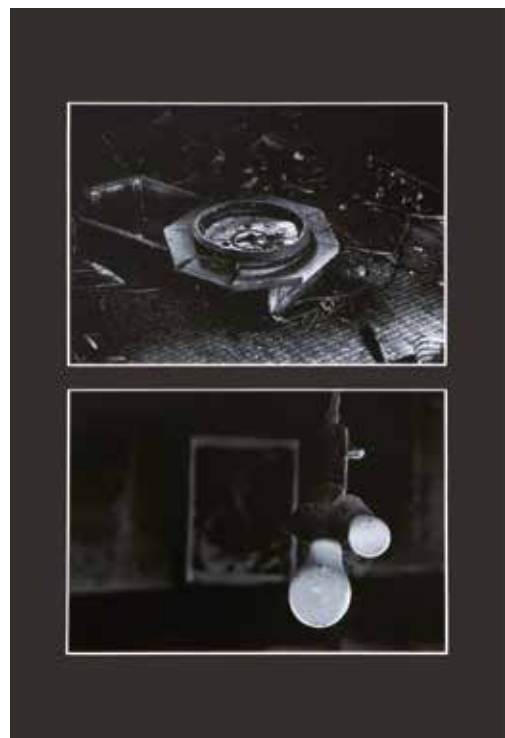
浅春の漁  
大橋 寛治 (有田郡湯浅町)



上海点描  
小畑 光弘 (和歌山市)



彩影  
森脇 節子 (海南市)



止まった刻  
山口 敏幸 (有田市)

# 工芸

本年は工芸部門に35点の出品があり、その内18点を入選とし、その中から最優秀賞、優秀賞、佳作が選ばれました。出品作品のレベルが高く既定の作品数にしぼるために、半数余りの作品を選外とせざるを得ないことは、たいへん残念なことでした。本年の特徴として、例年よりも染織作品の出品が多かったことがあげられますが、工芸分野の多様性を維持するためにも今後も大いに制作に励んでいただきたいと思います。また現代的な着想の作品もあり、アイデアの展開に見るべきものがあつたのですが、総じてやや作品の完成度に難があつたようです。制作は作者が自らの想に形を与えていく行為であり、そのためには様々な技術を磨くことも必要ですし、作品の完成度に対する厳しい自己評価が必要です。その基準は自分の中にしかありません。内なる声に耳を傾けながら、妥協することなく理想に近づけていく事こそが、作品を制作する一番の醍醐味とも言えるのではないのでしょうか。

(湯浅 英雄/パラミタミュージアム学芸部長)

## ▶ 最優秀賞 ◀



ア・サ・ガ・オ

西田 ちとせ (大阪府岸和田市)

大胆な構図の中に、アサガオの花が楽しいハーモニーを醸し出して、清々しい夏の朝を染色で表現されています。アサガオの白い部分が作品の中で上手く配置され、奥行きが感じられる爽やかな作品に仕上がっています。ろうけつ染の技術や色のボカシやバランスなど技術面においても優れている秀作です。

(田中 利恵子/染織家)

◀ 優 秀 賞 ▶



護られて  
池田 光博（海南市）



乾漆平文盤  
嶋本 弘子（和歌山市）



◀ 佳 作 ▶



甌穴のある風景  
磯田 好子（東牟婁郡古座川町）



ボタニカル  
小川 久仁子（有田郡湯浅町）



大峰山 石や塔の月  
木下 佳世（和歌山市）



緑の風  
北垣 信江（日高郡日高町）



炎華  
丸畑 裕子（有田郡広川町）

# 彫 塑

コロナ禍にも関わらず、昨年の倍以上の応募があった。いずれも力作であり、全て入選させることも検討したが、スペースの制約のため、涙をのんで点数を絞り込んだ。残念ながら入選を逃した方も、極めて僅差だったので、ぜひ来年再チャレンジしていただきたい。賞の選考にあたっては、安定感をとるか、斬新さをとるか、あるいは荒削りであっても若さの可能性にかけるかで議論が分かれた。それだけバラエティに富んだ力作が揃っていたことの裏返しであり、審査員にとっては嬉しい悲鳴であるとともに、改めて「彫刻とはなにか」と自問させられた。とりわけ問題になったのは、めるとぎぶ氏の作品である。王道の彫刻とはいえないかもしれないが、既成概念にとらわれないインパクトのある表現には作者の内面がしっかりと反映され、確かな技術力にも裏付けられている。ぜひ次の展開を見てみたいとの思いから、あえて最優秀賞ではなく、優秀賞を授与することとした。

(山本 淳夫／横尾忠則現代美術館学芸課長)

## ▶ 最優秀賞 ◀



環境汚染物喰移掃海式浮城

日根 宏幸 (和歌山市)

作者は昨年に続いての最優秀賞の受賞になります。私達が今地球上で住んでいる限り、大気汚染は今日ほど世界中で直面している時はありません。作品の制作意図はしっかり捕らえられており、構成、技術、完成度も大変高いものがあります。審査員一同一致した意見です。難しい問題ですが、今後どう作品を展開していくのか楽しみです。

(松谷 靖夫／彫刻家)

▶ 優 秀 賞 ◀



眠む〜  
めるとぎぶ（大阪府大阪市）

▶ 佳 作 ◀



Get Together  
井戸 峡介（御坊市）

# 華道

コロナ禍にも関わらず昨年以上の出品が有り、またお生花も出品され大変喜ばしいことです。今回は、非常に接戦であり、審査も白熱しました。華道は、戦後に大きな変化をしました。過去の多くの素晴らしい作品写真を見ることも大変勉強になります。更に斬新な作品の出品に期待します。

(宇田 土風／大阪府花道家協会副会長)

## ◀ 最優秀賞 ▶



西 厚美 (日高郡美浜町)

ユーカーリの木を使い、木の動き、そして流れを出し、そこに金属質のパイプを面白く配しており良く出来ている。花の扱いに多少の問題はあるが、初めての受賞でもあり今後の作品に期待したい。

(池永 喜世／華道家)

◀ 優 秀 賞 ▶



中屋 知佐子 (有田郡有田川町)

◀ 佳 作 ▶



本田 光華 (岩出市)

# “招待作家部門” 出品リスト

## ● 洋画部門

作品名	作者名	住所
君のこえ	【審査員】 岩崎 奈美	和歌山市
トラトラ	【審査員】 北浦 弘之	海南市
FANTASIA	【審査員】 きわたすみこ	和歌山市
奥入瀬	【審査員】 古曾 成樹	日高郡由良町
蜜色の森	【審査員】 出口 十糸	海南市
陽光	【審査員】 中野 和夫	和歌山市
館	【審査員】 中森 順一	和歌山市
記録	【審査員】 松谷 弘子	紀の川市
Krawatte	【審査員】 湯川 雅紀	海南市
梁山泊の囃	小川 昭造	西牟婁郡白浜町
咲き誇る	中尾 久代	海南市
遊	谷澤佐規子	和歌山市
いのり	鈴木 源二	橋本市
遠い記憶	清水 雅昭	東牟婁郡太地町
熊野曼荼羅 '21-2	楠瀬 伸和	海南市
フラワーガーデン	増田 清子	和歌山市
作品 2021	面矢 元子	橋本市
提示 - 2021	岡崎ゆみこ	和歌山市
REINCARNATION2021Sep.(花ふる日)	三隅 俊昭	東牟婁郡那智勝浦町
WORK'21-6	阪本 聡	御坊市
冬の日	奥川 祐子	新宮市
Vision	田中 淳子	和歌山市
景	中村 恵伍	和歌山市
入園の朝	松山 敏彦	伊都郡かつらぎ町
ZEKUE	太田 俊伸	新宮市
窓	平田 勝男	新宮市
Paradise	池田 章子	和歌山市
藍 映す	井澤佳代子	海草郡紀美野町
ひさかたの雨の…	土井 久幸	和歌山市
春景 (吉野)	山根 卿嘉	岩出市
人形	濱田千代子	三重県南牟婁郡紀宝町
貝の詩：秋	坂口 卓平	海南市
静物	森岡やす子	和歌山市
窓辺の静物	前地 洋美	三重県南牟婁郡紀宝町
わたしの Venezia	藤谷万里子	和歌山市
深海	安田 澄栄	橋本市
流・想・蒼 '21-9	中西 周代	紀の川市
風の音	明渡 和子	和歌山市
護摩壇山の春夕景	野崎 廣	和歌山市
VOID	松尾摩利子	大阪府泉南郡岬町
熊野灘	増田 綱紀	東牟婁郡太地町
神代花譜	尾崎 功	和歌山市
壁 (法隆寺)	橋 謙一	有田郡有田川町
フラワー・カーニバル	立本みさほ	和歌山市
しらすき彩岩	上ノ山博也	海南市
ある風景	大林 彰子	和歌山市
想花	前田 充代	伊都郡かつらぎ町
曼珠沙華	島田 博雄	和歌山市
月食	辻 勝己	和歌山市
古座、トラヤグラの滝	宮本 偉敏	日高郡日高町
朋 2021-C	稲垣 紀子	和歌山市
深 - 2021K -	堀 憲子	和歌山市
water fall	松岡 里美	紀の川市
ドリームキャッチャー	宗 佐代	海南市
増殖する肉体	三阪 篤子	和歌山市
徒波	荻野 照邦	和歌山市
ひまわりの詩	北澤 恭子	橋本市
休日	土井 敏弘	和歌山市

作品名	作者名	住所
溪谷	松間 弘	和歌山市
Flying Frog	小原千冬子	和歌山市
涼やかな調べ	村下 良子	和歌山市
アトリエの花	榎本 敬子	和歌山市
遠い街	奥岩 昱子	和歌山市
御知らせⅡ	山崎都基子	和歌山市
道標Ⅱ	出口久仁子	御坊市
泳げ 泳げ	岩本 芳	和歌山市
八坂の塔	阪本 由捷	御坊市
窯の一隅	小崎 清子	和歌山市
奥琵琶湖	出口 由孝	御坊市
明日へ…	益山 恵	田辺市
回廊	古川 京子	有田市
川沿いの石 (生馬川)	岩崎 賢次	田辺市
流れ行く	田中 龍子	和歌山市
荒牧薔薇園	松坂 達子	有田市
不動明王	田原 映子	海南市

## ● 日本画部門

作品名	作者名	住所
深秋の森	【審査員】 角野千佳子	和歌山市
光の彼方へ	【審査員】 田中 重造	有田市
陽光	【審査員】 増田 淑子	和歌山市
鳴門海峡	【審査員】 南口みどり	橋本市
花宴	浦野 ちみ	和歌山市
紅葉 (こうよう)	近江友紀子	橋本市
巡礼の里	坂梨とさ子	和歌山市
寅	崎山 誓子	和歌山市
大原女	新谷 慶子	和歌山市
曼陀羅華	鈴木 薫	日高郡日高町
青い街 (モロッコ)	高橋 佳子	橋本市
赤富士	高幣 佳代	北海道札幌市
蓮華	藤井 秀子	大阪府泉南郡熊取町
緑韻	藤田 和子	和歌山市
冬至の頃	宮壽 朋子	和歌山市
櫻	吉田晃一郎	和歌山市

## ● 書部門

作品名	作者名	住所
神籠	【審査員】 加納 敬舟	和歌山市
禅語五字句	【審査員】 堂本 雅人	橋本市
梅桜	【審査員】 戸村 舟里	和歌山市
かぜふけば	【審査員】 中原 朱穂	兵庫県西宮市
豊年	【審査員】 西 紅邑	和歌山市
『千字文』より	【審査員】 松村 博峰	大阪府枚方市
七言句	【審査員】 山本 清雲	和歌山市
査慎行詩	【審査員】 吉村 祥雲	和歌山市
孤雲獨去閑	赤坂 松琴	和歌山市
初日さす	浅井 香園	和歌山市
海越えて	池田理恵子	和歌山市
太田垣蓮月の歌	池永 碧濤	兵庫県西宮市
新古今和歌集序 (抄)	石井 里梅	有田市
舊椿憐光淨	岩橋 瑞花	和歌山市
陶淵明詩	岩本 栄光	紀の川市
梅	上田 大愚	和歌山市
龍遊鳳舞	上野 花園	和歌山市
あまつかぜ	上野 朱煌	和歌山市
白樂天詩	遠藤 美園	和歌山市
絶句十二首	岡端 紀苑	紀の川市

作品名	作者名	住所
壽福	小澤 清湖	和歌山市
春逐	川瀬 玲舟	和歌山市
古今和歌集（夏と秋と…）	岸畑由喜子	和歌山市
一茶の句	静 一華	和歌山市
七言対句	小島 健堂	和歌山市
柳宗元詩	小谷 冬華	紀の川市
寒山遠焼紅	小西 泰鳳	海南市
鶯	小林 明香	和歌山市
高砂の	佐藤 祥琴	和歌山市
五言句（空庭多落葉）	佐原 草苑	和歌山市
新庭松桂香	志茂 珠香	和歌山市
さわらび	角谷 真寿	和歌山市
翰墨動新文	瀬藤 翠琴	岩出市
宮柳黄金枝	高木 久琴	和歌山市
万代	高橋 佳子	和歌山市
陸雲の詩	谷口 和光	紀の川市
臨居延漢簡	田村 剛	和歌山市
風清人倚樓	辻 嶂紅	大阪府堺市
月艇歸帆	出口 抱琴	和歌山市
わたの原	土肥 恵子	和歌山市
五福自天来	中井 澄苑	紀の川市
風（李嶠詩）	中村 東光	和歌山市
万葉集	中家 光苑	和歌山市
杜鵑	西村 霖風	和歌山市
いろみえて	拔井 恵舟	紀の川市
正岡子規の句三首	羽山 美樹	新宮市
景氣和暢	福田 順香	新宮市
杜牧の詩	藤本 千峰	和歌山市
獨歩青天	細畠 静峰	和歌山市
いそのかみ	松倉 映舟	和歌山市
終戦記念日に想う	三嶋 昭苑	紀の川市
菊花寒更香	水崎 花扇	和歌山市
夕月夜	南 雅仙	紀の川市
禅語	南坂 東英	紀の川市
金色の	森本 松翠	橋本市
花の色や	柳川 朱萌	海南市
今よりは	柳 藤苑	海南市
情熱大陸	山口 熊野	和歌山市
蒼雲の	吉本 蒼琴	和歌山市
司馬光詩	渡辺 李光	和歌山市
梅がえに	濱口 朱草	和歌山市
夏衣	舟尾 圭碩	海南市
雲破月来池	松田 喜苑	和歌山市
浩漚無邊	伊藤 玉翠	有田市
川風	辻 昂鳳	橋本市

### ●写真部門

作品名	作者名	住所
五輪延期（コロナ禍）	【審査員】 照井 四郎	有田市
ホテルの窓	【審査員】 山中 健次	伊都郡かつらぎ町
戦争の爪痕	【審査員】 花畑 重靖	海南市
奇岩	【審査員】 神田真奈美	海南市
生涯現役	青木 義雄	有田郡有田川町
花嵐	大浦 美保	和歌山市
飛沫	川口理一郎	和歌山市
休息のとき	角田 公利	和歌山市

作品名	作者名	住所
渚の詩	田中 和巳	海南市
ポーズ	常田 茂	海草郡紀美野町
クロス	中野 昌二	海南市
里山の語り部	畑中 昭	和歌山市
散歩	原田 哲男	和歌山市
モニュメント	武津 孝雄	和歌山市
やっさいほっさい	松岡 博之	紀の川市
蜃気楼	柳岡 正澄	御坊市
葉虫	川口 享子	和歌山市
面妖（怪しいさま）	坂田 稔	和歌山市

### ●工芸部門

作品名	作者名	住所
王国への旅	【審査員】 井澤 正憲	海草郡紀美野町
海中公園	【審査員】 田中 紀子	日高郡みなべ町
双想	【審査員】 田中利恵子	有田市
今を叱る	【審査員】 山田 健二	海南市
那智黒薄端花器	【審査員】 寒川 栖豊	西牟婁郡白浜町
宇宙卵	井澤 幸子	海草郡紀美野町
黒鳥オディール	喜多 忠男	有田市
天空の祈り	塩崎 梓	和歌山市
青瓷花入	嶋本 博文	和歌山市
籠目丸壺	西村 修次	日高郡みなべ町
ふうせんかざら	橋爪 靖雄	海南市
古代華命永遠	蓮尾 幸子	橋本市
青磁菩薩半跏像「愁想」	古谷 正義	西牟婁郡白浜町
（創作刺繍）犀の夢	光成トミ子	岩出市
療火	宮内 昇	大阪府貝塚市
モノリス 20	森口 剛次	日高郡日高川町
光彩	南 純子	西牟婁郡白浜町

### ●彫塑部門

作品名	作者名	住所
砂の上の振り子	【審査員】 橋本 和明	有田郡湯浅町
港街散歩	【審査員】 松谷 靖夫	紀の川市
黒い雲	大木 讓司	日高郡みなべ町
鋭角の形状	岡本 勝利	有田郡広川町
アオイトリ	山本(西村)美智子	和歌山市
動かない場所	山根 淳史	西牟婁郡上富田町

### ●華道部門

作品名	作者名	住所
【審査員】 池永 喜世	有田郡広川町	
【審査員】 島本 素里	和歌山市	
岡崎 玉峰	和歌山市	
坂口 明子	岩出市	
橋本 順雲	御坊市	
平田 喜甫	和歌山市	
福永 翔雲	和歌山市	
藤井 豊節	岩出市	
藤本 豊香	和歌山市	
湯川 豊章	和歌山市	
田村由佳子	和歌山市	

# 第75回和歌山県美術展覧会 応募・入賞・入選状況

	入賞・入選点数	入賞・入選状況				出品点数	応募者数
		最優秀賞	優秀賞	佳作	入選		
洋画	63	1	5	11	46	125	101
日本画	16	1	1	3	11	24	24
書	46	1	3	6	36	73	73
写真	32	1	3	6	22	66	55
工芸	18	1	2	5	10	35	33
彫塑	10	1	1	1	7	12	12
華道	6	1	1	1	3	6	6
合計	191	7	16	33	135	341	304

## 審査員

### 洋画

岩崎 奈美 (洋画家)	北浦 弘之 (洋画家)	きわたすみこ (洋画家)
古曾 成樹 (洋画家)	出口 十糸 (洋画家)	中野 和夫 (洋画家)
中森 順一 (洋画家)	松谷 弘子 (洋画家)	湯川 雅紀 (洋画家)
越智裕二郎 (西宮市大谷記念美術館館長)		

### 日本画

角野千佳子 (日本画家)	田中 重造 (日本画家)	増田 淑子 (日本画家)
南口みどり (日本画家)	青山 訓子 (岐阜県美術館学芸課長)	

### 書

加納 敬舟 (書家)	堂本 雅人 (書家)	戸村 舟里 (書家)
中原 朱穂 (書家)	西 紅邑 (書家)	松村 博峰 (書家)
山本 清雲 (書家)	吉村 祥雲 (書家)	小林 琴水 (毎日書道会評議員)

### 写真

神田真奈美 (写真家)	照井 四郎 (写真家)	花畑 重靖 (写真家)
山中 健次 (写真家)	安田 篤生 (奈良県立美術館学芸課長)	

### 工芸

井澤 正憲 (陶芸家)	寒川 栖豊 (陶芸家)	田中利恵子 (染織家)
田中 紀子 (染織家)	山田 健二 (漆芸家)	湯浅 英雄 (パラミタミュージアム学芸部長)

### 彫塑

橋本 和明 (彫刻家)	松谷 靖夫 (彫刻家)	山本 淳夫 (横浜忠則現代美術館館長補佐兼学芸課長)
-------------	-------------	----------------------------

### 華道

池永 喜世 (華道家)	島本 素里 (華道家)	宇田 土風 (大阪府花道家協会副会長)
-------------	-------------	---------------------



主催：和歌山県  
 共催：和歌山県教育委員会・和歌山県立近代美術館  
 和歌山県美術家協会・毎日新聞社和歌山支局  
 一般財団法人 和歌山県文化振興財団  
 橋本市・新宮市・上富田町  
 協賛：公益財団法人 大桑教育文化振興財団  
 (順不同)

